

あじきた 9 月号

- 2 第2回藤井瑞希杯小学生
バドミントン大会
- 4 全国大会・九州大会結果
- 5 八代・芦北の七夕綱
- 6 夏まつりフォトリポート
- 8 警察 / 消防
- 9 保健センターだより
- 10 お知らせ
- 12 町民体育祭結果
- 13 イベントカレンダー
- 14 芦北から世界へ 英国派遣事業
- 19 ジェシカのうきうき芦北 Diary
/ 国際交流まつり
- 20 まちのわだい
- 22 新任ALTあいさつ/おすすめ図書
- 23 町民講座作品紹介/出生
/ おくやみ
- 24 星野富弘美術館だより



エキシビジョンマッチで美技を披露する藤井選手



試合中の選手



KT ジュニアの選手による宣誓



大会中、子どもたちと気軽に交流・アドバイスをする藤井選手



大会前日に誕生日を迎えた藤井選手をサプライズでお祝い

藤井瑞希選手にダブルス優勝ペアが挑戦

第2回藤井瑞希杯小学生バドミントン大会が8月6日・7日、しろやまスカイドームで行われ、藤井瑞希選手が会場内で見守る中、九州各地から参加した約360人が熱戦を繰り広げました。

大会は初日にシングルス、最終日にダブルスの試合があり、学年別に入賞者が表彰されました。

全試合終了後、男女の6年生ダブルス優勝ペアと藤井選手・参加者選抜ペアとのエキシビジョンマッチ2試合が行われ、両試合とも一進一退の大接戦となり会場を沸かせました。最後は藤井選手のペアが押し切り、メダリストの勝負強さと技術で観客を魅了しました。

【入賞者（町内関係のみ）】

- ▶ 5年男子シングルス
3位 堀口恭生 (KT ジュニア)
- ▶ 2年女子シングルス
3位 宮島菜桜 (KT ジュニア)
- ▶ 3年女子シングルス
3位 木吉花菜 (KT ジュニア)
- ▶ 6年女子ダブルス
3位 宮崎 咲 (KT ジュニア)
元村 凜 (KT ジュニア)

義援金を蒲島知事に届ける

今回は熊本地震の復興支援大会として開催されました。参加費の一部のほか藤井選手自ら会場内で支援を呼びかけたり、かき氷などを販売したりして集まった義援金は総額25万円余り。大会翌日の8日に藤井選手らが県庁を訪ね蒲島知事に義援金を手渡しました。



義援金を蒲島知事に手渡す藤井選手



チャリティーかき氷販売

第2回 藤井瑞希杯

熊本地震復興支援大会

小学生バドミントン大会

今月の表紙「田浦夏祭り花火」

8月11日に御立岬公園海水浴場を会場として開催された田浦夏祭り。フィナーレに打ち上げられた花火は、夜空に大輪の花を咲かせました。

人口のうごき (H28. 9. 1 現在) () 内は前月比

人 口	18,214人	(-25)
男	8,575人	(-13)
女	9,639人	(-12)
65歳以上	7,286人	(-3)
世 帯 数	7,425世帯	(-8)

①上原地区



▲観音堂前に張られた七夕綱

◀綱に吊るす飾り物

以前は旧暦7月6日の夜に青年団が行っていましたが、現在は七夕前のたっしやか会などで住民が集まった時に行います。地区の観音堂前に綱を張り、吊るす飾り物はゾウリやウシノクツ、ホテ（虫払い）など素朴なものが多く、古い姿を残していると考えられます。

②岩屋川内地区



◀2本の七夕綱が張られた岩屋川内地区



8月の第1日曜日に地区民総出で、岩屋川内川を跨いで綱張りを行います。以前は青年団の手で綱と飾り物を作っていましたが、現在は名人の方が綱と飾り物を一手に引き受けて作られており、飾り物の数が多いことと、他地区には無い独創的な飾り物が見られることが特徴です。

③祝坂地区



◀新祝坂橋に七夕綱を張る地区住民



▶様々な飾りが吊るされた七夕綱

8月6日に佐敷川を渡る新祝坂橋に各自で作った飾り物を持ち寄り、区長宅で練った綱に吊るします。飾り物は各人が思い思いに製作し、天の川などの文字や今年は五輪マークもありました。綱には村への悪疫の侵入を絶つ「道切り」の意味があり、盆前に外して川に流します。

④下白木地区



◀公民館に集まり練りと飾り物づくり



▶夜空に張られた七夕綱

8月6日夜、公民館にそれぞれ藁を持ち寄り、その場で綱練りと飾り物づくりを行います。綱には五穀豊稔祈願のほか、織姫と彦星は綱を伝って出会うため、七夕の日のうちに綱を張り終えます。飾り物には草刈りや農薬散布など、農作業の様子を表した藁人形が含まれます。

平成27年3月2日に国選択無形民俗文化財に選ばれた「八代・芦北の七夕綱」は、現在、八代・芦北地域の5地区で伝承されています。
七夕綱は8月6日頃、集落の入り口などに綱を張り、わら製の人形や履物、農具などのわら細工を吊るすものです。多くの場合、集落を流れる川を挟んで綱を張ります。地区によって様々な伝承があり、綱の切れ具合によって農作物の出来を占うこともあります。
今回は各地区で趣向を凝らしている七夕綱をご紹介します。



⑤木々子地区（八代市坂本町）



◀たくさん飾り物が吊るされた木々子地区の七夕綱

球磨川支流の中谷川上流にあり、8月6日の朝から50mほどの綱を釣り、持ち寄った飾り物を吊るし、川を横断して綱を張ります。疫病封じとして、13個のタマゴの飾り物＝「通さん」などが特徴的。近年は見学客もあり、綱釣り体験や案内看板の設置などPRにも積極的です。

八代・芦北の七夕綱

第2回藤井瑞希杯小学生バドミントン大会

一大会を通して感じられたことは。

昨年も参加してくれた選手が出ていて、練習を頑張ってきたんだと感じられました。子どもたちの成長が見られ自分自身にとっても初心を思い出させてくれる大会となりました。

この中から将来のオリンピックを目指す選手が出てくれることを期待しています。

一エキシビジョンでは接戦となりました。

昨年よりも出場者のレベルが上がっていて、本気でプレーしました。私とパートナーを組んでくれた選手のためにも絶対勝たなければと思っていました。

一復興支援大会としての開催でした。

復興までは長い時間がかかると思うので、自分にできる範囲で力になりたいです。今は子どもたちと一緒に身体を動かす活動を益城町などで行っています。

一問一答

藤井瑞希選手に聞く



継続は力なり

一今後の予定は決まっていますか。

ヨーロッパでプレーを続ける予定です。所属チームについてはまだ決まっていますが現在交渉しています。

一将来の目標などがありますか。

まだ将来については分かりませんが、子どもたちにバドミントンを通してスポーツの楽しさを伝えていきたいと思っています。

一子どもたちに伝えたいことは。

継続は力なり。「何かを続けていく力」を身につけてほしいと思います。



九州中学校体育大会
新体操(男子団体) 優勝
佐敷中学校

▲上段左から邑上颯くん(3年)、木下大雅くん(3年)、岩永果大くん(3年)、下段左から岩永京大くん(1年)、米良睦希くん(3年)、大室裕慈くん(3年)



全国高校総体
ボクシング ライトウェルター級
岡田尚大さん(九州学院高3年) 3位

第32回わんぱく相撲全国大会 優勝

山下昇介くん(出水市立高尾野小5年)

第27回全国都道府県中学生相撲選手権大会 団体準優勝(熊本選抜)

橋本大海くん(佐敷中3年)



▲竹崎町長に優勝・準優勝報告に訪れた山下くん(右)、橋本くん(左)。山下くんは昨年に続き優勝し連覇を果たしました。二人はともに芦北トレジャークラブ所属。

お願い

現在、八代・芦北の七夕綱について調査を行っています。「昔、七夕綱を作っていた」「地域に七夕綱の伝承がある」という方は、ご連絡ください。

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係
☎(87) 1171



①②内野ふれあい夏祭り、②
⑩復興支援七夕まつり、③古
石夏まつり、④吉尾温泉あゆ
まつり、⑤大野夏祭り、⑥女
島夏まつり、⑦⑩田浦夏まつ
り、⑧大岩夏まつり、⑪⑬⑭
町民総踊り



芦北警察署

☎(82)3110



悪質商法の被害にあわないために

■利殖勧誘のトラブルや被害が多発しています

悪質商法とは、一般消費者を対象として組織的に繰り返し行われる商取引で、その商法自体に違法または不当な手段・方法が組み込まれたものをいいます。悪質商法関係のトラブルでは被害金額が非常に高額で、被害者は高齢者が多く、深刻な状況です。

《催眠商法（SF商法）》

日用雑貨品を格安に販売するなど宣伝をし、民家や仮設店舗に客を集め、雑貨品を無料で配るなどした後、高額な健康器具や布団などを売りつける手口

《霊感商法》

「家が悪い土地に建っている」「名前の画数が悪い」など不安をあおり、災厄効果があるとして高額の水晶や印鑑などを売りつける手口

■悪質商法の主な手口

《利殖勧誘事犯》

投資話を装い、「元本保証」「高配当確実」「絶対にもうかる」などとウソをついて多額の出資金をだまし取る手口

《点検商法》

無料点検を装って訪問し、ウソを言っ必要のない工事を施工したり、浄水器などを売りつけたりする手口

《送り付け商法》

健康食品などを一方的に送り付けて購入させる手口

芦北消防署

☎(82)4731



住宅用火災警報器は正しく維持管理しましょう

一般のご家庭に住宅用火災警報器の設置が義務化され、今年で5年目を迎えます。住宅用火災警報器は、火災が発生した時に熱や煙を感じて音声や警報音で知らせてくれます。



《お手入れについて》

警報器にほこりやゴミが付くと、火災を感じにくくなります。

汚れが目立つたら、柔らかい布でふき取りましょう。特に汚れがひどい場合は、水や石鹼水に布を浸し、十分絞ってからふき取ってください。

《作動確認について》

正常に作動するか、定期的な作動試験をしましょう。テストは、ボタンを押したり、ひもを引いたりして行えます。詳しくは商品の取扱説明書をご覧ください。

いざという時のために、日頃から点検とお手入れ(掃除)をしましょう。



保健センターだより

* 問い合わせ先
保健センター ☎(86)0200

予防接種について

予防接種を受けると、病気にかからないと思っていまいませんか？ 予防接種は、その病気に対する免疫をつくり、抵抗力を高めるための予防手段です。予防接種を受けることで、病気にかかった場合でも、症状が軽くなるのが期待されています。

子どもの定期予防接種



子どもの定期予防接種は、母子健康手帳の「予防接種の記録」を確認し、未接種の場合は、早めに接種しましょう。定期接種の接種時期を過ぎると任意接種となり全額自己負担になります。

予防接種の予診票が手元がない人や芦北町に転入して予診票をもらう手続きをしていない人は、保健センターで予診票を交付しますので、母子健康手帳と印鑑をお持ちください。

B型肝炎ワクチンの定期予防接種が始まります

B型肝炎ワクチンが、10月1日から定期予防接種として追加されます。定期接種対象者は、平成28年4月1日以降に生まれた0歳児で、1歳になる誕生日の前日までに3回の接種が必要です。

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。B型肝炎ウイルスは、感染した時期や感染した時の健康状態により、一過性の感染で終わるものと、ほぼ生涯にわたる感染が持続するものがあります。感染が持続した状態の一部は、慢性肝炎に進行し、その後、肝硬変から肝がんに進展するおそれがあります。

B型肝炎ウイルス感染者を減らすことにより、急性肝炎や慢性の肝疾患に至るリスクを減らすことを目的に行われる予防接種です。B型肝炎ワクチンを接種することで、免疫ができますので、B型肝炎ウイルスの感染予防につながります。

◆ B型肝炎ワクチンの標準的な接種スケジュール

回数	標準的な接種期間	接種間隔
1回目	生後2カ月	—
2回目	生後3カ月	1回目から27日以上の間隔をあける
3回目	生後7カ月から8カ月	1回目接種から139日以上あける (※2回目接種から6日以上あける)

◆ 接種できる医療機関

芦北クリニック、井上医院、井上病院、篠原医院、松本医院、宮島医院、百崎内科医院

予診票を保健センターで交付します

平成28年4月から8月生まれの定期接種対象者には、9月に予防接種案内を通知します。9月以降生まれの定期接種対象者には、他の定期接種の予診票と一緒に交付します。母子健康手帳と印鑑を持って、保健センターへお越しください。

連載

あしきた健康体操 ワンポイントレッスン

『出逢い』

⑫ 手首を手のひら側に曲げる筋肉のストレッチ

肘から先の部分を伸ばします。肘を曲げないように気をつけましょう。

右手のひらを下に向けて、腕を体の前に伸ばし、左手で右手の指を握って手のひら側にそらす。



左右を入れかえて同様のストレッチ

10月1日からインフルエンザ予防接種が始まります！
詳しくは、まちだより(8月31日発行)をご覧ください。



第54回全国消防救助技術大会入賞

8月24日に愛媛県松山市で開催された「第54回全国消防救助技術大会」に、水俣芦北広域消防本部の救助隊員4人が県代表として出場しました。日頃から鍛え抜いた救助技術を披露し、水中結索の部でみごと入賞しました。

写真右から大会に出場した加々尾泰裕さん、菊川浩平さん、松本祐真さん、森本紘史さん



▲水中での訓練に励む隊員

案内

サンセット カントリー コンサート
SUNSET COUNTRY CONCERT
開催のご案内

チャーリー永谷 & キャノンボールによるサン
セットカントリーコンサートを開催します。海外
の音楽に触れることのできる機会です。ぜひ来て
場ください。

▶期 日 9月22日(木・祝)
▶時 間 15時開場 16時開演
▶場 所 県立あしきた青少年の家ふれあいテラス
※雨天の場合はホール

料 金		
	前売り券	当日券
一 般	3,000 円	3,500 円
高校生以下	500 円	800 円

※未就学児は無料

▶チケット申込方法
前売り券は9月21日(水)までに電話または窓
口にてお申込み下さい。

*申込み・問い合わせ先
県立あしきた青少年の家
☎(82)3092

募集

JICA海外ボランティア募集

「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」
など JICA ボランティアの秋募集が行われます。

▶募集期間 9月30日(金)～11月4日(金)
▶応募資格 日本国籍を持つ人
・青年海外協力隊/日系社会青年ボランティア
…満20歳～39歳まで
・シニア海外ボランティア/日系社会シニアボランティア
…満40歳～69歳まで

【体験談&説明会】
▶日 時 9月28日(水) 19時～
10月16日(日) 14時30分～
▶場 所 熊本市国際交流会館4階

*問い合わせ先
JICA九州 ☎093(671)6311
JICAデスク熊本 ☎096(359)2130

案内

芦北支援学校
オープンスクール(公開授業)

地域の方々に授業を公開し、本校教育の取り組
みを広く知っていただくことを目的に、オープ
ンスクールを実施します。児童生徒一人ひとりが持
てる力を発揮し、充実した学校生活を送っている
様子をご覧ください。

▶期 日 10月11日(火)～14日(金)
▶内 容

場 所	公開授業
芦北支援学校本校	生活単元学習
芦北支援学校佐敷分教室	作業学習など

▶申込期限 9月30日(金)
▶申込方法
電話またはFAXにてお申込みください。その
際は、①氏名、②所属、③連絡先、④参観希望日、
⑤自家用車の利用の有無をお知らせください。

※芦北支援学校では感染症予防に万全を期してい
ます。当日、体調不良の人や、一週間以内にご家
族が感染症にかかれた人は、申し訳ありません
が参加をお控えいただきますようお願いします。

*問い合わせ先
芦北支援学校本校
☎(82)4627 FAX(82)4606
佐敷分教室
☎(61)3303 FAX(61)3304

相談

熊本県行政書士会
電話無料相談

熊本県司法書士会では10月を「行政書士制度
広報月間」として、電話での無料相談会を開催し
ます。

▶期 日 10月3日(月)
▶時 間 午前10時～午後4時
▶相談電話 熊本県行政書士会館
☎096(385)7301

*問い合わせ先
熊本県行政書士会
☎096(385)7300

相談

全国一斉!法務局休日相談所

相続・遺言、不動産登記、戸籍、供託、人権に関
する相談など応じます。相談は無料で、秘密は固く
守られます。

予約なしでも相談に応じますが、予約優先制と
なっていますので、当日の相談を希望する人は事前
に電話予約をお願いします(人吉会場は申込み期
限あり)。

▶期 日 10月2日(日)
▶時 間 午前10時～午後3時

【熊本市会場】
▶場 所 熊本地方務局(熊本市中央区)
▶予約先 熊本地方務局総務課
☎096(364)2146
▶相続に関する無料講座(2回) ※予約不要

①	「相続登記を放置した場合に生ずる問題 について」 時間:午前10時～午前10時30分
②	「遺言」 時間:午後1時～午後1時30分

【人吉市会場】
▶場 所 熊本地方務局人吉支局(人吉市)
▶申込期限 9月29日(木)
▶予約先 熊本地方務局人吉支局総務係
☎0966(22)3393

募集

母子・父子家庭対象
親と子の1日旅行参加者募集

母子・父子家庭など(中学生以下)を対象に親
子や世帯間での交流を図ることを目的として実施
します。

▶期 日 10月16日(日)
▶場 所 いおワールド鹿児島水族館(鹿児島市)
▶定 員 75人
▶申込期限 9月30日(金)
※定員になり次第締切

*申込・問い合わせ先
芦北町社会福祉協議会
☎(86)0294

仕事

仕事と子育て両立応援セミナー
参加者募集

熊本県では、再就職を希望する子育て中のお母
さんを対象に、「仕事と子育て両立応援セミナー」
を開催します。託児(1歳半から就学前まで)も
あります。参加費は無料です。

◆内 容
①再就職体験発表、②仕事と子育て両立のため
の育児・生活環境づくり、③再就職に向けての課
題の整理と就職活動の準備などについて情報提供
します。

◆日 時 10月25日(火)
◆時 間 午前10時～午後3時
◆場 所 県民交流館パレア(熊本市中央区)
◆定 員 40人程度(応募多数の場合は選考
により受講者を決定)
◆申込期限 10月14日(金)
託児申込みは10月11日(火)まで

◆申込方法
参加申込書を取り寄せ、お申込みください。熊
本県しごと相談・支援センターのホームページか
らダウンロードできます。

*申込・問い合わせ先
熊本県しごと相談・支援センター
☎096(351)0500

仕事

まだまだ元気で働きたい
高齢者のための無料職業紹介

芦北、水俣地域の高齢者(おおむね65歳以上)
の方が働くことのできる職場開拓と職業相談・
紹介を行っています。長年培ったあなたの豊富な
知識と経験を生かしてみませんか。お気軽にお問
い合わせください。

▶相談日 毎週月・水・金曜日
▶時 間 午前10時～午後4時
▶場 所 芦北地域振興局福祉課
※65歳未満の人を受け付けています。

*問い合わせ先
熊本県高齢者無料職業紹介所
☎(82)5310

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 9月15日～10月15日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				9/15 デコボンキッズ (保健センター)	16 佐敷城観月会 (佐敷城跡) 1歳6カ月児健診 (保健センター)	17 計石保育園運動会
18 あしきた健康フェア (しろやまスカイドーム) 大野保育園運動会 粗大ごみ持込日 (清掃センター)	19 敬老の日	20	21	22 秋分の日	23 3～4カ月児健診 (保健センター)	24 湯浦小運動会 うたせ船で水俣病を 学ぶ講座(女島活力 推進センター) 熊本県障がい者グラ ウンド・ゴルフ大会 (岩崎グラウンド)
秋の全国交通安全運動 21日～30日						
25 田浦小・佐敷小・ 大野小・内野小運 動会	26	27	28	29 戦没者追悼式・陸上 自衛隊西部方面隊演 奏会 (しろやまスカイドーム) デコボンキッズ (保健センター)	30	10/1 田浦保育園運動会
2 吉尾小運動会	3 狂犬病予防注射 (～4日)	4	5	6 デコボンキッズ (保健センター)	7	8 育児園すくすく運動会
9 町民体育祭陸上競技 大会 (地域間交流スポー ツグラウンド)	10 体育の日	11	12 人権相談 (地域活性化センター)	13 デコボンキッズ (保健センター)	14	15 あしきた障がい福祉 フォーラム(バリアフ リーディスクゴルフ大 会)

図書館休館日 【社教センター】 9月19日(月・祝)、22日(木・祝)、10月2日(日)、10月10日(月・祝)
【田浦図書室】 9月26日(月)、10月11日(火)、24日(月)

田浦子育て支援センター 行事予定(10月)

10月1日(土)運動会に参加しよう
5日(水)お散歩に行こう
12日(水)～21日(金)リサイクルバザーの準備をしよう
28日(金)身体測定、9・10月生まれの誕生会



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。
一時保育も行っています。
子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。
▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
※問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

児童館からのお知らせ(10月の行事)

《芦北児童館》卓球大会を楽しもう!
とき 10月10日(月・祝) 午後1時30分～
対象 小・中学生
《湯浦児童館》もうすぐハロウィン!キャンディースパイダーを作ろう
とき 10月16日(日) 午前10時～
対象 幼児と小学生 ※要予約
※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。
▶利用時間 午前10時～午後6時(月曜日休館)
※問い合わせ先
芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

補助 家庭用生ごみ処理機
購入費を一部補助します

生ごみ減量化のため家庭用生ごみ処理機購入費の一部を補助します。
▶対象者は以下の全てに該当する人
・芦北町に住所がある人(法人、団体を除く)
・平成29年3月31日までに実績報告書を提出できる人
・徴税などの滞納がないこと。
▶補助対象
生ごみを分解または乾燥処理し、減量化する機能を持つ電気式処理機
▶補助金額
購入額(消費税を除いた額)の2分の1以内、上限は2万5,000円

*問い合わせ先
住民生活課 環境対策係
☎(82)2511 (内線147)

熊本県環境センター 10月のイベント

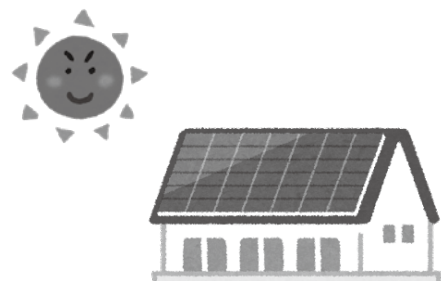
【環境絵画コンクール展】
県内の小学生たちが環境について考えたり感じたりしていることを表現した環境絵画の入賞作品を展示します。
▶期間 10月25日(火)～11月27日(日)
▶場所 熊本県環境センター(水俣市)
▶開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

*問い合わせ先
熊本県環境センター
☎(62)2000 FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

補助 太陽光発電システム
設置費を一部補助します

住宅用太陽光発電システムの設置を予定している人へ設置費の一部を補助します。
▶対象者
・町内に住所がある人
・電灯契約を結んでいる、もしくは完成後すぐに電灯契約を結ぶことが確実な人
・設置する住宅が自らの所有物でない場合は、所有者からの書面による設置承諾書があること。
・町税などの滞納がないこと。
・平成29年3月31日までに実績報告書(九州電力との売電契約書の写しを含む)を提出できる人
・その他、芦北町住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱に定める規定に該当するものであること。
▶補助対象 太陽電池の最大出力が10kW未満で未使用の機器
▶補助額 1kW当たり3万5,000円
上限は14万円(4kW)
※住宅用太陽光発電システム補助は平成28年度で終了予定です。

*問い合わせ先
住民生活課 環境対策係
☎82-2511 (内線148)



総合順位(8月21日現在)

順位	地域体協	総合得点
1位	佐敷西	68
2位	泉南	65
3位	大東	59
4位	佐敷東	55
5位	湯島	48
6位	田浦北部	46
7位	田浦南部	43

◆優勝 泉南
●場所 町民総合センター
●開催日 8月21日(日)
【ビーチボールバレー】
7位 田浦北部 ①
6位 田浦南部 ②
5位 佐敷東 ③
4位 湯島 ④
3位 佐敷西 ⑤
2位 大東 ⑥
優勝 泉南 ⑦

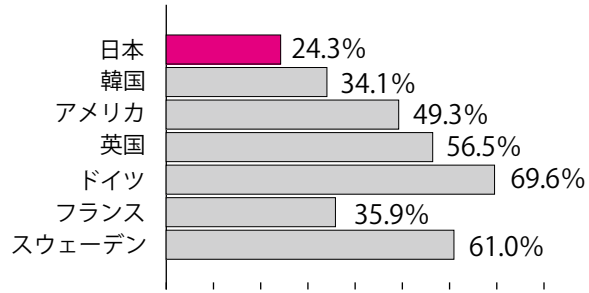
◆優勝 湯島
●場所 温泉プール
●開催日 8月11日(木)
【水泳】
7位 田浦北部 ①
6位 大東 ②
5位 佐敷東 ③
4位 田浦南部 ④
3位 佐敷西 ⑤
2位 泉南 ⑥
優勝 湯島 ⑦

町民体育祭結果

※○内の数字は獲得総合得点

◆国際的な視野を自国の国民が身につけていると思う割合
(平成 25 年度我が国と諸外国の若者の意識に関する調査)

※出典：内閣府 HP



求められる国際的な視野
ヒト・モノ・カネ・情報など、あらゆる物が国境を越え、素早く大量に行き交う現在の国際社会。我が国も国際社会の一員としての役割を果たしていくためには国際感覚豊かな人材の育成が必要不可欠となっています。
内閣府の調査では国際社会の一員としての役割を果たしていくために必要な「国際的な視野」について、身についていると思うと回答したのは 24・3% で比較した 7 カ国で最も低い割合という調査結果も出ています。



在英日本国大使館にて

中高生がイギリスの日常や歴史を体験
町では中高生を対象とした英国派遣事業を毎年行っており、今年度も 6 泊 8 日の日程で 8 人の中高生と 3 人の引率者がイギリスに派遣されました。
派遣団は一般家庭でのホームステイやヨーロッパ諸国の中高生との交流、博物館や日本大使館の訪問など、イギリスの日常と文化・歴史を体験しました。実際に他国に赴き、その国への理解を深めることは、自国や自分の地域への歴史・文化を知ることにもつながります。

英国派遣を終えて

派遣団長 岩間睦生

中高生を対象とした英国派遣は今回で 4 回目となりました。ホームステイ先は前回まで語学スクールでの集団生活でしたが、今回から一般家庭に 1 名または 2～3 名に別れ、日本語がほとんど通じない環境での生活となりました。全て子どものいる家庭で、日々の生活がどのように営まれているか、英語しか通じないところで自分の意思をどう伝えられるかなど、語学・精神両面で強い衝撃を受けたのではないのでしょうか。

最近、「グローバル化」という新しい言葉をよく聞きます。これは、私たちの世代が学んできた政治・経済を主体とした「国際化」とは少し意味が異なっているような気がします。現代は、あらゆる国の生活・文化等を幅広く理解し、政治・経済活動にも堪能な人材が求められています。

これからの時代を担う世代の団員にとって、旧跡・景勝地の見学はもとより日本大使館の訪問も含め、なにものにも代えがたい体験であったと思います。



ロンドンのタワーブリッジにて



語学スクールでの文化交流



ホームステイ先の家族

平成 28 年度英国派遣事業 芦北から世界へ Ashikita UK Delegation Project

芦北町と町国際交流協会では次世代を担う子どもたちに、海外での異文化体験を通して国際的な視野を身につけてもらおうと英国派遣事業を行っています。7 月 21 日から 28 日まで 8 人の中高生が参加した今年度の英国派遣事業。派遣された中高生たちは何を見聞きし、どのようなことを感じたのでしょうか。

《派遣団》（※派遣者敬称略）

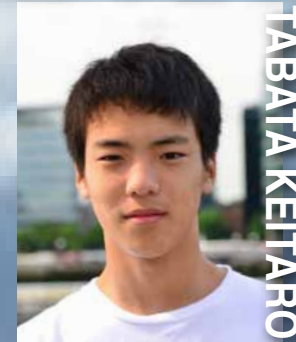
団長：岩間睦生（議会事務局長）

引率：今崎晃庸（湯浦中教諭）、田中公広（住民生活課健康づくり推進室長）



IKEBE YUTA

池邊祐太
早稲田佐賀高 2 年
(田浦 2)



TABATA KEITARO

田端慶太郎
鎮西高 1 年
(湯浦南)



NISHI SARIE

西 佐理恵
佐敷中 3 年
(白岩)



TATEIBA RYO

立居場 涼
湯浦中 2 年
(豊岡)



YAMASHITA SARA

山下咲良
田浦中 1 年
(田浦 4)



ICHIHARA HIDEKATA

市原秀隆
田浦中 1 年
(小田浦 5)



DEGUCHI YURINA

出口結理奈
湯浦中 1 年
(豊岡)

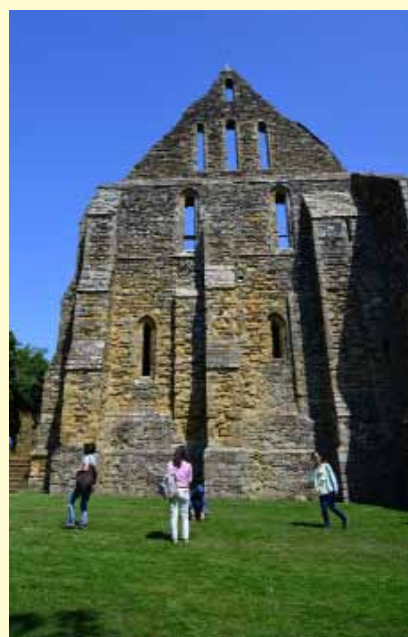


NAGATA KENTO

永田健斗
湯浦中 1 年
(大川内西)

◎イギリスにはとても古い建物がたくさんありました。古ければ古いほど価値があるそうです。(市原秀隆)

◎やはり英語を話すことができるようにならないといけないと思いました。これからは英語をしっかりと学びいろいろな体験をしていくことが大事だと思います。(永田健斗)



ヘイスティング古戦場跡にて

◎ヘイスティング古戦場跡を見学したときは博物館などに展示してあったものを見て、この戦争の激しさを知りました。日本大使館を訪問したときに、外務省の仕事などどんなことをしているのか学びました。(山下咲良)

◎イギリスと日本の関係について日本大使館から聞き、日本の文化、歴史について詳しく知ることができました。(市原秀隆)

◎イギリスの町には路上にゴミやガムが捨ててありました。日本人のマナーの良さに気付かされました。(立居場 涼)

◎驚いたことは町の中のどんな細い道でも名前が付いていることです。地図を見るとぎっしりと名前が書かれていました。(田端慶太郎)



細い路地

◎今回の派遣で英語への興味が大きく変わりました。若い時に英語の必要性を知れたことで、これからの勉強に力が入ります。(立居場涼)



ヨーロッパ各国の学生と交流

◎サウスダウンス・ラングエッジスクールでのフランス、オーストリア、スペインの中高生との文化交流では英語を使って互いの国を紹介しました。私たちは熊本地震についてパネルを使って発表しました。各国の学生たちがとても驚いている様子が印象的でした。(西 佐理恵)

◎各国のプレゼンでは初めて聞いた事柄が多く、世界は広いなと感じ、また、もっと世界について学びたいなと強く思いました。(池邊祐太)

気付き・驚き さまざまな体験

◎日本の公衆トイレはほとんど無料ですが、イギリスではほとんど有料です。しかもきれいなトイレに出会えることはまずないと思います。(永田健斗)

◎びっくりしたことは博物館や美術館の入場料は無料ということです。また都会でも古い建物を残していて、そういうことを日本にも取り入れたいと思いました。(山下咲良)



ビッグ・ベン (エリザベスタワー)



レストランで食事



バッキンガム宮殿の衛兵交替式

英国派遣事業参加者の感想・体験談 (一部抜粋)



花で彩られた建物

◎朝食の主流はシリアルやトーストでした。湯船につかる習慣はなく、シャワー浴など食文化や生活習慣の違いを知ることができました。

(西 佐理恵)

◎私のホームステイ先では日本のように靴を脱いで生活をしていました。よいと思った日本人の習慣を取り入れているのだと思いました。

(立居場 涼)

◎特に印象的だったのは、靴を履いたまま家に上がることでした。初めて家に入った時は靴を脱ぎそうになりました。またお風呂やトイレが終わったらドアを開けておくルールがあり、熊本ではあとせきが普通なので戸惑いました。

(出口結理奈)

ホームステイ先での コミュニケーション

◎英語がほとんど話せず、僕から話しかけるのも、勇気をふりしぼって緊張しながらです。もっと予習、予習、予習をしておけばと思いました。それでも僕にとっては楽しく思い出に残る5日間でした。(市原秀隆)



みんなでクリケットに挑戦

◎一番印象が強かったのは英語を全く聞き取れなかったことです。3日目には少しずつ理解できるようになりました。2日間英語だけを聞くだけでこんなにも変わるんだと思いました。

(田端慶太郎)

◎イギリス英語とアメリカ英語ではこんなにも違うのかと感じました。こんなに英語が聞き取れなかったっけ？と不安に感じつつも少しずつ聞き取ることができるようになってきました。(池邊祐太)

◎ホームステイ先ではとても優しく歓迎されて、疲れていることを忘れるくらいでした。ホストファミリーにお土産を渡すと、とても喜んで、すぐに使ってくれたのでとてもうれしかったです。(山下咲良)

生活習慣・食文化

◎フィッシュアンドチップスは初めて食べてみてとても美味しかったです。ただ3度目は少し飽きました。

(田端慶太郎)



フィッシュアンドチップス



ホストファミリーの皆さんと

◎3日目や4日目には何となく英語がわかるようになってきました。何カ月、何年も英国にいれば自然と英語がわかり話せるようになるんだなあと思いました。(出口結理奈)

◎イギリス発祥のラウンダーズというスポーツを行ったり、大きな庭で子どもたちとバスケットボールをしたり、お揃いのミサンガを作ったりしてコミュニケーションを取ることができました。(西 佐理恵)

エッセー

芦北町と英国派遣の取り組み

芦北町国際交流協会顧問
元崇城大学教授西 忠温
NISHI TADAOMI

はじめに

本年6月下旬、イギリスの国民投票で欧州連合（EU）からの離脱を市民は選びました。大きな話題を呼び、国の経済に与えた影響は多大なものがあるようです。

20年の歴史を誇るわが芦北町国際交流協会は派遣団をこの夏イギリスに送り出し、立派な成果を得て全員無事帰国しました。

私自身も6年前の平成22年に派遣団長として機会を与えていただき、意義ある体験を積んできました。人

口2万人弱の小さな自治体が、カンボジアに学校を建設する運動をはじめ、20年にわたり町民を遠い国に派遣しお互いの交流を深め、高め合う活動を積極的に進めています。このような市町村は全国的に少なく、高い評価を受けていることは町民のよく知るところだと思えます。今後の町の発展と人材育成に直接つながる有意義な事業であることは間違いありません。

海外体験の意義

今回、8名の青少年と3名の引率者がロンドンをはじめ、南部のブライトンなどを訪ね、英国の子どもたちやヨーロッパ諸国の青少年少女との学習会、幼い子どもがいる家庭でのホームステイ、名所旧跡・博物館めぐりなどを通して得たものは短期間とはいえ、計り知れない貴重なもので、将来への財産になるものと確信します。現地での交流を通して英語学習や国際理解の重要性を全員が強く感じて帰国しています。これからの人生に大きく生かしてほしいものです。

私自身10年近くの海外居住、留学の体験者ですが、異国の生活、文化、

歴史、言語などを現地に滞在し、人々と交流を深め、直接見聞して自分の視野を広げることは特に若い青少年にとつてどのような意味を持つのか、これは理屈の世界ではなく、身体と五感を通して直に肌で感得すること、若い時ほど効果を発揮するのではないのでしょうか。

グローバル化と国際化

戦後70年を経て今日ほど教育、文化、科学、経済の分野、また平和希求の視点から、これほど重要な分野はなく、世界各国が求めているものと言えます。メディアが発達したとはいえ、海外体験を踏まえたグローバルな視点からの発想と行動の力は、国際化が急速に進んでいる現代では必須と言えます。

歴史的に熊本藩と県の事例をあげてみますと、ちょうど150年前の1866年（慶応2年）の6月のこ

と、藩から横井左平太・大平兄弟が半年をかけて長崎港からニューヨークに向かい、ラトガース大学附属学校（グラマースクール）に留学しました。その体験から帰国後、英語のみで洋学を教える学校の設立を藩庁に進言し、現在の県立第一高校の敷

地にアメリカからキャプテン・ジェインズを教師に招いて熊本洋学校を設立。多くの有能な人材を育成したことはよく知られています。

イギリスと日本

明治時代に日英同盟を通して、イギリスと日本は密接な関係にありましたが、第二次世界大戦では不幸にも敵国同士となりました。

江戸時代末期には19人（うち留学生15人）の薩摩藩の使節団が渡英・留学し、多くの文明を学び取りました。ご存じのようにイギリスの産業革命は蒸気機関の発明によるものです。有名な夏目漱石も120年ほど前に2年間ロンドンに留学し、英文学を修めています。

私は40年前にスコットランドのジンバラ大学に短期留学しました。貴重な経験で後の英学史研究活動のスタートとなりました。

この夏、本町の国際交流員としてイギリスからジェシカ・シニアさんが赴任し、先般お会いしました。日本語が達者でリーズ大学卒業のお若く上品な方です。町の国際化に尽力したいと張り切っておられます。よろしくお願い申し上げます。

ウェールズの国旗の赤い竜



みんなで応援中！



※題名の「水仙と桜の橋」はウェールズの国花「水仙」と日本の国花の一つ「桜」をくっつけています。二つの国の象徴を合わせるように、芦北町とウェールズを繋ぐ架け橋となれるよう、頑張りますので応援よろしく願います！（ジェシカ・シニア）



芦北Diary

水仙と桜の橋 Vol.1



芦北に赴任して、ようやく一ヶ月となりました。これから、少しずつ私や、イギリス、海外から見た日本についてなどをご紹介したいと思います。今回は、私の出身地であるウェールズの象徴について、ご紹介したいと思います。

ウェールズ語でY Ddraig Goch（イ・ドライグ・ゴフ）「赤い竜」といいます。ウェールズの国旗にも描かれている、シンボルになります。これは、中世の物語に由来します。ごく簡単にまとめると・・・

『昔々恐ろしい白い竜がいました。この竜は吠えると作物が台無しになり、家畜が急に卒倒したりしました。』

そしてある日、赤い竜が来ました。二頭の竜は戦って、赤い竜が白い竜を倒しました。』

この伝説の中の赤い竜は、ウェールズ人を象徴し、白い竜はウェールズに侵攻してきたサクソン族を象徴しています。

現在でも赤い竜のシンボルが、ウェールズ人の抵抗と強さという意味を持っています。なので、サッカーやラグビーなどの国際試合にウェールズ人が出ると、皆よく頬に赤い竜を描いて、応援しています。ぜひ、探してみてください！

芦北町国際交流協会発足 20 周年記念

芦北町国際交流まつり 10月23日（日）

時間：午前 10 時～午後 4 時
場所：道の駅 芦北でこぼん

◆内容

①ステージ

- ・芦北保育園「将友太鼓」
- ・八代白百合高校吹奏楽部
- ・馬頭琴(モンゴル) ・アルゼンチンタンゴ
- ・秀岳館高校「雅太鼓」 ・ブラジルサンバ
- ・国際交流発表（町内各学校）
- ・世界のグルメ紹介

②バザーコーナー

- ・世界のグルメバザー
- ・迷品バザー ※再利用品などを販売

③展示ブース

- ・世界の衣装試着 ・英国派遣写真展
- ・カンボジア写真展 ・国際交流協会の取り組み
- ・JICA 青年海外協力隊写真展
- ・熊本県警白バイ隊

④その他

- ・大野小児童による「カンボジア募金米」販売



◆ボランティアスタッフ募集

国際交流まつりを一緒に運営するボランティアスタッフを募集しています。

○内 容

会場準備作業、外国人と共同での世界グルメバザー調理・販売、まつりの後片付け作業など

○募集人数 10 人程度

○期 日 10 月 22 日（土）、23 日（日）

○募集期限 10 月 7 日（金）

* 問い合わせ先

芦北町国際交流協会事務局（企画財政課内）

☎（82）2511（内線252）





力を合わせて網を引く参加者たち

たくさん獲れたよ！地引網体験

8月27日にマリンパークビーチで地引網体験が行われ、町内外から親子約190人が参加しました。環境を大切にすることを育んでもらおうと、県環境センターが例年行っているもの。午前中はあしきた青少年の家でピアノの伴奏を交えながら環境学習が行われ、ごみや水環境について学びました。午後には地引網漁を体験し、参加者みんなで力を合わせて網を砂浜へ引き上げました。網にはタイなどの魚のほかエイもかかっており、子どもたちは普段目にするこのできない生きものに興味深そうに見入っていました。

佐敷川で鮎をゲット！

8月28日に花岡東公民館で内水面漁協が佐敷川ふれあい祭りを開催しました。佐敷川に関心を持ってもらおうと、関係者や地元の子どもたちなどが参加し例年行われているものです。

今年は鮎が豊漁ということで、佐敷川の中に入っの投網漁体験も行われ、網にかかった鮎に子どもたちは喜んでいました。また、参加者は準備されていた佐敷川で獲れた鮎の塩焼きや甘露煮に舌鼓を打っていました。※鮎の捕獲には許可が必要です。



手ほどきを受けながら佐敷川で投網漁を体験



地域間交流スポーツグラウンドで8月21日、第2回小学生チャレンジナイター陸上競技大会が開かれ、町内の小学生36人がキング（クイーン）・オブ・アスリートの称号を競いました。

この大会は、100m走、走り幅跳び、ジャベリックボール投げの3種目の合計記録を競うもので、主催の町陸上競技協会によると県内で同様の大会が開かれるのは初めてではないかと話していました。

◀走り幅跳び（左）とジャベリックボール投げに挑戦する選手たち

「走る」「跳ぶ」「投げる」キッズアスリートが集結

8月24日にはキッズアスリートフェスティバル（県小体連主催）が同グラウンドとしろやまスカイドームで行われ、県内の小学生約250人と指導者約50人が陸上競技のトレーニングや指導方法を学びました。このイベントには熊本県出身でロンドン五輪100m日本代表の江里口匡史選手と2009年世界選手権200m日本代表の齋藤仁志選手を招いて行われました。

江里口選手は「小学生には技術的なことよりも身体を動かすことを楽しんでほしい」。齋藤選手は「自分自身も楽しめた。これをきっかけに何かをつかんでほしい」と話していました。



▲キッズアスリートフェスティバルで小学生を指導する江里口選手

くも合戦に声援

8月9日、古石くも合戦保存会（深水徹会長）がぎずなの里のデイサービス利用者を慰問し、コガネグモによる白熱した戦いを披露しました。利用者は対戦中のクモに「ガンバラなか」と声援をあげていました。

同保存会では毎年古石夏祭りや町内の福祉施設などで披露していて、今年7月には熊本地震で被災した益城町の避難所を訪れるなど、くも合戦の保存・継承とともに慰問活動にも力を入れています。

くも合戦は島津義弘が文禄・慶長の役（1592～1598）に参戦した際に兵士を元気づけるため、メスのコガネグモを集めて戦わせたことが始まりとされています。



クモの対決を見つめるデイサービス利用者

列車に乗ってぬり絵 楽しい！

8月8日に肥薩おれんじ鉄道「芦北町ラッピング列車」の運行1周年を記念して、芦北保育園と計石保育園の園児28人が同列車に招待されました。

この列車には、漫画家・村枝賢一さんがデザインしたオリジナルキャラクターが描かれており、昨年8月1日に運行を開始。佐敷駅と日奈久駅間で運行された貸切列車に乗車した園児たちは車窓から不知火海を見たり、すれ違う列車に手を振ったりして楽しんでいました。また車内ではオリジナルぬり絵を作成し、友だち同士で見せ合うなど大変喜んでいました。



ラッピング列車の前でぬり絵を披露する園児たち

夏休みに成長 子ども体験学習

8月5日に町内の小学生を対象とした子ども体験学習が行われました。町教育委員会が夏休みに例年実施しているもので、参加した32人は体験学習を通して交流を深めました。参加者は町内施設で塩づくりやローラーリ्यूージュ、ゾーブを体験し、昼食では地元食材で作ったサラダやカレーを味わいました。

1日の体験学習を通して子どもたちは「ゾーブに初めて乗ることができて楽しかった」「友だちが増えた」「苦手な食べ物も今日は食べることができた」など様々な感想を楽しそうに話していました。



二人一組で協力しながら塩づくり体験

水俣芦北地区童話発表大会

8月10日に社会教育センターで、水俣芦北地区童話発表大会が開催され、町童話発表会で代表に選出された6人が参加しました。練習を重ねた発表者は、声色を変えるなど表現力豊かに童話を発表していました。

熊本地震の影響により今年度は県大会が開催されないため、この日は熊本県教育委員会からの賞状と記念品の伝達が併せて行われました。

結果は次のとおり（町内関係者のみ）。

優秀賞 橋本呼幸さん（湯浦小6年）



感情豊かに練習の成果を披露する発表者

お誕生おめでとう

H28. 8. 1～8.31 受付分（敬称略）受付件数 8 件

氏 名	誕生日	性別	保護者	区
宮本 昊 ^{そら}	7. 2 5	男	大輔	芦北
橋本 飛結馬 ^{ひゆうま}	7. 2 8	男	裕	宮浦
西本 尚弘 ^{なおひろ}	8. 3	男	明義	湯浦北
長野 百磨 ^{もも}	8. 5	男	夕帆	米田
永里 咲弥 ^{さくや}	8. 2 2	男	壽朗	女島西
緒方 悠 ^{はる}	8. 2 2	女	英孝	高岡北

※本町窓口に届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

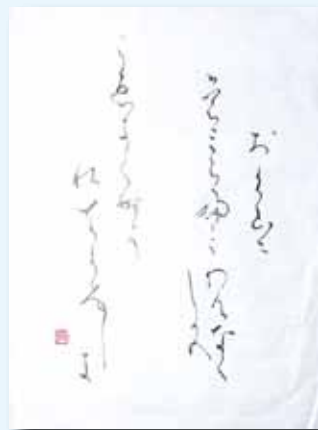
ご冥福をお祈りします

H28. 8. 1～8.31 受付分（敬称略）受付件数 25 件

氏 名	死亡日	年齢	区
山内 静雄	7. 2 9	7 7	古石南
平松 節雄	8. 3	8 3	田浦町 1
淵上 範行	8. 4	8 8	計石東
西村 アイ子	8. 6	9 5	大野
山元 サダ子	8. 7	9 0	鶴木山
田多良 安	8. 7	7 4	田浦 4
池田 秋義	8. 7	6 6	簸瀬
川崎 マツノ	8. 9	8 3	高岡南
岩間 勘一	8. 1 0	9 4	古石北
今田 綾子	8. 1 1	8 9	花岡西
齋藤 スマ子	8. 1 1	9 4	大野
宮本 トミエ	8. 1 2	9 4	花岡東
宮島 和子	8. 1 9	7 2	宮崎
山内 等	8. 2 6	9 2	古石南
横山 ヤエ	8. 2 6	9 4	五松園
田端 サダ子	8. 2 6	9 2	宮浦
四宮 和江	8. 2 6	8 6	豊岡
橋本 通	8. 2 7	8 0	計石西
金 好美	8. 2 7	8 5	女島西
松下 榮喜	8. 2 9	9 3	八幡
岩本 チエ子	8. 3 0	9 3	岩屋川内
告 弘	8. 3 0	8 1	市野瀬
上田 茂	8. 3 0	7 9	田川

※本町窓口に届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

町民講座作品紹介



瀧田 美鈴

書道
（かな）



磯見 亜衣

絵手紙



梶原 榮子

生け花

新しい ALT の先生が着任しました

新しい外国語指導助手（ALT）のシェネー・ダグラスさんが8月に来町しました。
これから湯浦中学校、大野小学校、佐敷小学校で英語の指導を行っていきます。

はじめまして。シェネー・ナターシャ・ダグラスです。シェネーと呼んでください。私はジャマイカ出身で、キングストン郊外のパドモール・ディストリックという町から来ました。家族を紹介すると、両親、兄2人と姉一人がいます。子どもの頃、ダンスしたり、歌を歌ったり、舞台上で演じたりしました。また、水泳もしたり、小学校の時陸上部に入ったりしました。今でもダンスと歌うことが好きですが、練習機会が少なくなってしまいました。ぜひ日本舞踊を習い、舞踊公演に参加したいと思います。

両親が私に教育テレビ番組を見せていたことで、6歳で日本に興味を持ち始めました。小さい頃から、私はよくアジア、特に日本と中国の文化に関するドキュメンタリーを見ていました。この国の建築、料理、お祭りと祭りの踊りが関心に火を付けました。

16歳で高校を卒業して、大学でホスピタリティ経営を学びました。その後、2年間私立専門学校で講師として勤めていましたが、日本文化に触れて、英語を教えて、ジャマイカの文化を共有するために、ALTに応募しました。

芦北に在る間に、私は湯浦中学校と佐敷小学校と大野小学校で働く予定です。私の目的は、日本の生徒たちが旅行したり、異なる国から来た人々と友だちになったり、海外で勉強したりする時に英語が使えると便利であることを示して、英語学習の動機付けを

シェネー・ダグラス
Shenee Douglas さん



して励ますことです。私は、昼休みに生徒たちの間に入って、彼らの好きな事や嫌いなことについて話したり、私自身のことや国のことを話すのが好きです。また、中学生の英語スピーチ大会に向けて指導することも予定しています。一所懸命、熱心に取り組めば、英語学習において優れた成果を得ることができるでしょう。

私は日本に來られて、この素敵な町に住んでとても良かったです。その内に良い友達をたくさん作って、自分も地域社会の一員になりたいと思います。皆さんと仲良くなるように願っています。これからよろしくお願いします。

おすすめ図書紹介 町立図書館 ☎（82）2213

BOOK



「緊急・応急処置 Q & A」
三上剛人 編集
（日本看護協会出版会）

もしもの時に必ず役立つ! 熱中症や傷病者にも役立つ応急処置です。



「日本の神様のお話(上)」
武光誠 監修（東京書店）

古くから伝わる日本の神話を大人にも子どもにもわかりやすく紹介してあります。



「真田信幸」
岳真也 著（作品社）

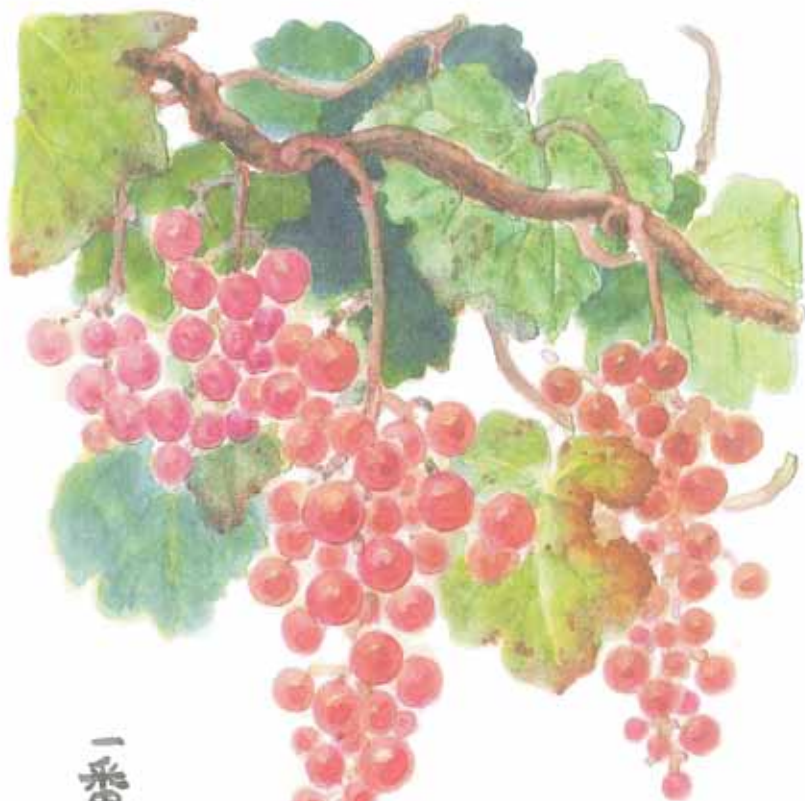
幸村(信繁)を支え続けた真田家の嫡男。「信濃の獅子」「天下を飾る者」と、徳川の歴代家中で尊敬を集めた好漢の異聞。

編集後記

▼取材がてら4歳の娘と夏祭りに行ったときの事です。娘は夏祭りの雰囲気と興奮気味で駆け回っていました。突然誰もいない方向に駆け出しました。しばらく見守っていましたがいっこうに戻るそぶりをみせず、遠くまで走っていきました。やっと追いついて連れ戻そうとすると一言。「お友達と遊びたかったのに」…え、その友達はどこに? ▼真相は闇の中ですが、トトロのように子どものときにしか見えないものもあるのでしょうか。でも危ないところには行かないでね。(上野)

▼今年の夏は記録的な暑さだったようです。みなさんいかがお過ごしだったでしょう。私は夏バテもせず、目標に掲げていた「伽哩街道のカレーをたくさん食べる」も達成できました。食欲旺盛な夏を過ごしたおかげで、先日受けた健康診断の結果が気になります。▼夏も終わりにさしかかり秋が近づいてきました。今年は「食欲の秋」のみでなく「スポーツの秋」にもしたいものです。(スギ)

本展では、絶望の淵から這い上がり、絵を描き詩を書くことで再び生きる希望を見出した、星野富弘の「生かされたいのち」と自然界に息吹く「いのち」との共鳴が生み出した作品を紹介します。ぜひご堪能ください。



食われてよし
つぶされてよし
干されてよし
一番甘くなるまで
木々う

開館 10 周年 記念 企画 展

あなたのいのち、 わたしのいのち

2016年 9/13(火)~11/13(日)

休館日

第2・4月曜日
(祝日の場合は翌日火曜日)

開館時間

9:00~17:00

入館料

大人500円
小中学生300円
幼児無料

※20名以上の団体、JAF
会員証・障がい者手帳など
お持ちの方は割引有り

芦北町立

星野富弘 美術館

〒869-5563

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦 1439-2

Tel/Fax. (86) 1600

開館 10 周年

記念講演会 & 詩画合唱コンサート

10/23(日) 9:30~ 場所:きずなの里

【講演会】

演題:「不自由からの贈り物—星野富弘 その人と作品—」

講師:聖生清重(せいりゅうきよしげ)



1946年5月、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)生まれ。小中高の時代を星野富弘とともに過ごす。東洋大文学部卒。元日本繊維新聞社編集主幹。2011年10月に群馬県みどり市立富弘美術館館長に就任。現在に至る。

【詩画合唱コンサート】

出演:熊本県立水俣高等学校音楽部



曲目

「ばら・きく・なずな」

「つばき・やぶかんぞう・

あさがお」ほか